

レベル	必須研修名	専門別研修
レベルⅠ	新人看護職員研修	
レベルⅡ	①看護の倫理 ②看護過程の展開 ③メンバーシップ研修 ④プリセプター研修（自部署） ⑤専門別研修2コース選択	がん看護：がん治療の基礎を理解し、がん患者の看護を実践できる 救急看護研修：急変時の患者・家族の心理を踏まえリーダー役割を果たすことができる 入退院支援研修：入院前あから退院を見据えた支援について理解できる 認知症看護：認知症ケアを4実践するための知識や役割学びを、活用することができる
レベルⅢ	①看護診断 ②リーダーシップ研修 ③リフレクション研修 ④専門別研修3コース選択	がん看護：がん患者の個別性を捉えた看護を行い、意思決定支援を実践することができる がん化学療法：がん化学療法を受ける患者の特性を理解し、個別的な看護を実践できる 入退院支援：退院支援するための病院看護師の役割を理解し、退院支援のプロセスを活用 救急看護：急変時の患者・家族の心理を踏まえリーダー役割を果たすことができる 重症患者看護：急変を未然に防ぐアセスメント能力を向上し、看護実践に活かすことができる 認知症看護：認知症患者の特性を理解し、ニーズに合わせたケアを実践する また、認知症患者の家族の視点に立ち適切な支援ができる 感染管理研修：感染症発生時のベッドコントロール、連絡方法、感染対策を指導し感染拡大を未然に防ぐ対策を講じることができる 接触嚥下障害看護：摂食嚥下障害看護を必要とする患者のQOL向上のため、摂食嚥下に必要な知識・技術を学び、看護実践に活かすことができる 慢性看護研修：慢性看護を管理していく患者の役割やセルフケアについての理解を深め、倫理面を踏まえた支援を実践することができる
レベルⅣ	①目標管理 ②問題解決技法の基礎 ③研究における統計学の基礎 ④研究におけるプレゼンテーション ⑤専門別研修2コース選択	がん看護：がん看護において、多職種力を最大限に発揮し、看護ケアを実践する 入退院支援：地域ケアシステム包括における看護師の役割を理解し 患者の療養場所に応じ、多職種連携を実践することができる 重症患者看護：重症患者の現在の状況判断および予測的判断から、適切なケアを選択し実践できる
レベルⅤ	①管理研修（出張研修）	